

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成21年2月26日(2009.2.26)

【公表番号】特表2001-516775(P2001-516775A)

【公表日】平成13年10月2日(2001.10.2)

【出願番号】特願2000-511796(P2000-511796)

【国際特許分類】

C 0 8 F 6/00 (2006.01)

【 F I 】

C 0 8 F 6/00

【誤訳訂正書】

【提出日】平成21年1月8日(2009.1.8)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0007

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0007】

ところで、残留モノマー含有水性ポリマー分散液の後処理を、加熱下に、かつ実質的に

a) ポリマー分散液の製造のために使用されるモノマー全量に対して0.01～5質量%、有利に0.05～2質量%の、

a1) 化合物  $R^1 O O R^2$

[式中、 $R^1$ 及び $R^2$ は、水素、 $C_1 \sim C_8$ -アルキル-又は $C_6 \sim C_{12}$ -アリール基を表し、かつ、 $R^1$ と $R^2$ の基の少なくとも1つが水素であることを条件として同一又は異なるものであってよい]及び/又は

a2) 水性媒体中で過酸化水素を放出する化合物及び

b) ポリマー分散液の製造のために使用されるモノマー全量に対して0.01～30質量%、有利に0.05～5質量%の有機 - ヒドロキシカルボン酸(ここで、ヒドロキシル基は、ヒドロキシメチン基( $CH(OH)$ )の部分であり、酸は重合可能なオレフィン系不飽和C-C-二重結合を含有しない)又はその塩 及び

c) ポリマー分散液の製造のために使用されるモノマー全量に対して0～1000ppm、有利に 100ppmの、特に10～100ppmの、その原子価状態が変わることのできる多価金属イオン

からなるレドックス開始剤系の添加下を実施する際に、水性ポリマー分散液中の残留モノマー含分を有効に低減させることができることを発見した。

【誤訳訂正2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】特許請求の範囲

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 開始剤系を用いる後処理により水性ポリマー分散液中の残留モノマー量を減少させる方法において、後処理を、60～120 の水性ポリマー分散液中で、8より低いポリマー分散液のpH-値で、実質的に、

a) ポリマー分散液の製造のために使用されるモノマー全量に対して0.01～5質量%の、

a1) 化合物  $R^1 O O R^2$

[ 式中、 $R^1$  及び  $R^2$  は、水素、 $C_1 \sim C_8$  - アルキル基又は  $C_6 \sim C_{12}$  - アリール基を表し、かつ、 $R^1$  と  $R^2$  の基の少なくとも1つが水素であることを条件として同一又は異なるものであってよい ] 及び / 又は

a) 水性媒体中で過酸化水素を放出する化合物 及び

b) ポリマー分散液の製造のために使用されるモノマー全量に対して 0.01 ~ 30 質量 % の、重合可能なオレフィン系不飽和 C - C - 二重結合を含有しない、グリコール酸、グリオキシル酸水和物、乳酸、グリセリン酸、リンゴ酸、タルトロン酸又は酒石酸から選択される有機 - ヒドロキシカルボン酸又はその塩 及び

c) ポリマー分散液の製造のために使用されるモノマー全量に対して 10 ~ 1000 ppm の、鉄 - 、銅 - 、マンガン - 、ニッケル - 、セリウム - 、クロム - 、白金 - 及び及びパラジウムイオンから選択される多価金属イオン

より成る開始剤系の添加下を実施し、その際、後処理のために使用されるレドックス - 開始剤系は、ポリマー分散液の製造のために使用される開始剤系とは異なっていることを特徴とする、水性ポリマー分散液中の残留モノマー量を減少させる方法。

【請求項 2】 化合物 b) の一部分または全てをその塩で交換する、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】 成分 a) は過酸化水素である、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】 - ヒドロキシカルボン酸のヒドロキシル基は、ヒドロキシメチン - 基 ( $CH(OH)$ ) の部分である、請求項 1 から 3 までのいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 5】 - ヒドロキシカルボン酸は、酒石酸又はその塩である、請求項 4 に記載の方法。

【請求項 6】 多価金属イオンとして、 $Fe^{2+}$  イオン又は  $Mn^{2+}$  イオンを使用する、請求項 1 から 5 までのいずれか 1 項に記載の方法。